

豊明市超長期財政推計 前提条件

- 歳入歳出ともに、超長期での国の制度など考慮できない要素が多いことから、平成30年12月時点での把握可能な要素をもとに仮説として推計をしています。
- 人口推計は、現在市が推進している住居系・産業系の市街地整備の進展を考慮しています。
また、人口の変動は歳入歳出の増減と連動しています。
- 公共施設の適正配置計画に係る費用は、詳細に見込むことができない段階であることから、施設の維持・更新にとって効果的な予防保全型での適正配置を選択した場合を想定した上で、その費用を平準化して推計に算入しています。
- 各年度の財源調整は基金により行っています。
- 元号は平成で記載しています。

平成 31 年 3 月 28 日 財政課